

第3回 臨時会

那珂川町議会2期目のスタート、新しい議会の構成決まる

任期満了に伴う町議会議員選挙後、新議員による初議会（平成22年第3回那珂川町議会臨時会）が5月6日に開催され、正副議長の選挙、常任委員の選任等が行われました。

議長に川上要一議員、副議長に鈴木和江議員が選挙により当選し、常任委員会委員等が選任され、議会構成が決まりました。（委員会等の構成は下記のとおりです。）

臨時会に付議された事件は、議会構成のほか、条例の専決処分承認、町監査委員の選任同意など町長提出議案4件と議員提出議案1件であり、原案のとおり可決しました。

このたび、改選後の第3回議会臨時会におきまして、議員の皆様のご推挙により、議長の重責を担うこととなりました。誠に光栄でありますとともに、身の引き締まる思いです。



川上要一議長

就任あいさつ



鈴木和江副議長

改選後の初議会におきまして、議員の皆様のご推挙により、副議長に就任いたしました。身に余る光栄と責任の重さを痛感しております。円滑な議会運営のため、議長の補佐役として与

議会運営にあたりましては、融和を重んじ、住民を代表する議会として円滑な推進が図れるよう努めてまいります。

当町では、少子高齢化対策、雇用機会拡大や経済活性化に向けた産業の振興、行財政改革の更なる推進など、直面する課題が山積しています。

これら課題の解決のためには、議決機関としての議会の使命は一層重大であると痛感しています。初心を忘れず、「開かれ

えられた職責を果たしてまいりたいと思います。

最近では、女性の政治参加の重要性が認識されつつありますが、地方議会においては、まだ女性議員の比率が低い状況です。

生活経験と女性ならではの感覚を生かし、政治に参加し行動していくことは、当町の円満でバランスのとれた発展のためには不可欠であると考えます。

子育てや教育、介護など女性が今まで社会の中で担ってきた知識や経験も必要な

た議会「身近に感じる議会」を目指し、町民の皆様の負託に応えられるよう努めてまいります。また、ご理解ご協力をいただきながら、皆様とともに協働のまちづくりを推進し、明るく住みよいまちづくりに邁進します。

最後になりますが、町民の皆様の一層のご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任にあたってのあいさつといたします。

時代です。

当町においては、地域住民と行政が互いの立場を理解し合い、協力し合って進めていくことで「協働のまちづくり」が進められています。今後、益々進行する高齢化社会の中では、重要な取り組みとなつてくると考えます。

町民が元気で安心な生活が送れるまちづくりのため、今後とも、町民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

新議会構成

議長 川上 要一

副議長 鈴木 和江

常任委員会

総務企画常任委員会

- 委員長 橋本 操
- 副委員長 鈴木 雅仁
- 委員 益子 輝夫
- 委員 石田 彬良
- 委員 川上 要一

教育民生常任委員会

- 委員長 大金 市美
- 副委員長 佐藤 信親
- 委員 益子 明美
- 委員 岩村 文郎
- 委員 鈴木 和江

産業建設常任委員会

- 委員長 阿久津武之
- 副委員長 塚田 秀知
- 委員 小林 盛
- 委員 福島 泰夫
- 委員 小川 洋一